

平成25年度 収支決算

単位：千円

貸借対照表の要旨

科目	金額
資産の部	
流動資産	908,101
固定資産	3,921,298
(基本財産)	1,999,967
(その他の固定資産)	1,921,331
資産の部合計	4,829,399
負債の部	
流動負債	92,474
固定負債	223,039
負債の部合計	315,513
純資産の部	
基本金	544,867
国庫補助金等特別積立金	800,968
その他の積立金	1,450,398
次期繰越活動増減差額	1,717,653
負債及び純資産の部合計	4,829,399

事業活動計算書の要旨

科目	金額
サービス活動収益	1,478,665
サービス活動費用	1,222,060
サービス活動増減差額	256,605
サービス活動外収益	15,566
サービス活動外費用	918
サービス活動外増減差額	14,648
経常増減差額	271,253
特別収益	125,126
特別費用	103,920
特別増減差額	21,206
当期活動増減差額	292,459
前期繰越活動増減差額	2,109,848
当期末繰越活動増減差額	2,402,307
基本金取崩	0
その他の積立金取崩	2,782
その他の積立金積立額	687,436
次期繰越活動増減差額	1,717,653

資金収支計算書の要旨

科目	金額
事業活動収入	1,494,231
事業活動支出	1,122,764
事業活動資金収支差額	371,467
施設整備等収入	21206
施設整備等支出	111,604
施設整備等資金収支差額	△90,397
その他の活動による収入	107,702
その他の活動支出	800,260
その他の活動資金収支差額	△692,558
当期資金収支差額合計	△411,488
前期末支払資金残高	1,226,677
当期末支払資金残高	815,189

事業活動により得た成果につきましては、次年度より中期計画のもと児童発達支援センターの拡張・整備障がい者の就労支援の整備による工賃向上計画、入所支援施設(白萩園・第2みのり学園)の大規模改修、グループホームの整備等費用に充てて参ります。

高齢者福祉部(2施設)

特別養護老人ホームの稼働率が低迷、また在宅支援課に於きましても介護・福祉タクシー事業等開始に伴い、又平成27年度よりの地域支援事業を受けるため、職員を厚く置いた結果収支差額が前年度より減少した。

杵築・日出障がい福祉部(7施設)

全体的に収支率は良い。しかし、総合支援法も鑑みると職員配置を多くして、重度・高齢化対策を充実しなければならない。また、職員離脱による後補充もままならずその結果として前年度より収支差額が増額となった。